

電磁気学

問題 1. 図 1 のように、誘電体（誘電率： ϵ ）の表面から距離 a の真空中（誘電率： ϵ_0 ）に正の点電荷 q が置かれている。誘電体表面は yz 平面 ($x = 0$) にあり、真空に向かう方向を x の正方向とする。以下の問い合わせについて、それぞれ指定された答案用紙に解答しなさい。必要であれば解答に必要な物理量を各自で定義しなさい。

- 1) 電気力線のおよその形を描きなさい。
- 2) 図 1 の真空部分 ($x > 0$) の電界は、図 2 のように誘電体を取り除いて全空間が真空であるとして $x = a$ に点電荷 q , $x = -a$ に点電荷 q' を配置したときの電界と等しい。真空部分 ($x > 0$) の電位を $V_1(x, y, z)$ とし、 $V_1(x, y, z)$ と点電荷 q , q' の関係を求めなさい。
- 3) 図 1 の誘電体中 ($x \leq 0$) の電界は、図 3 のように全空間が誘電体で満たされているとして $x = a$ に点電荷 q'' を配置したときの電界と等しい。誘電体中 ($x \leq 0$) の電位を $V_2(x, y, z)$ とし、 $V_2(x, y, z)$ と点電荷 q'' の関係を求めなさい。
- 4) 誘電体表面 ($x = 0$) において、 V_1 と V_2 が満たすべき境界条件を示しなさい。
- 5) 境界条件より q' と q の関係を求めなさい。
- 6) 図 1 において、点電荷 q に作用する力を求めなさい。

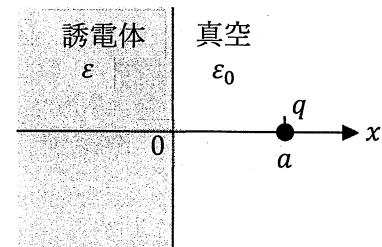


図 1

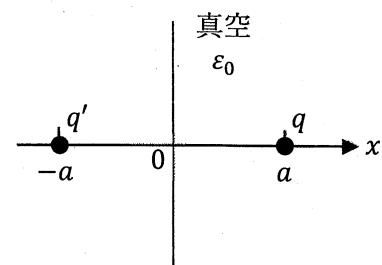


図 2

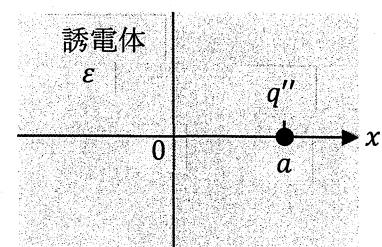


図 3

次に、図 1 の誘電体を完全導体（電気抵抗ゼロ）に置き換える。

- 7) 点電荷 q に作用する力を求めなさい。
- 8) $x \leq 0$ の領域が誘電体の場合と完全導体の場合で、点電荷 q に作用する力はどちらが大きいか。理由も述べなさい。

問題2. 図4のように、 z 軸上に内部導体の半径 a 、外部導体の内半径 b 、外半径 c の同軸ケーブルがあり、内部導体には一様に分布した電流 I が $+z$ 方向に、外部導体には一様に分布した電流 I が $-z$ 方向に流れている。内部導体と外部導体の間は透磁率 μ の物質で満たされており、外部導体の外側は真空である。以下の問い合わせについて、それぞれ指定された答案用紙に解答しなさい。必要であれば解答に必要な物理量を各自で定義しなさい。尚、円筒座標系の動径距離を ρ 、方位角を ϕ 、軸座標（高さ）を z とする。

- 1) 内部導体の内部の磁界 \mathbf{H} の大きさと向きを求めなさい。
- 2) 内部導体と外部導体の間の領域の磁界 \mathbf{H} の大きさと向きを求めなさい。
- 3) $b = 3a$, $c = 4a$ の場合について、磁界強度と中心からの距離の関係を $0 \leq \rho \leq 5a$ の範囲で図示しなさい。
- 4) 内部導体と外部導体の間の領域の同軸ケーブルの長さ d あたりの磁束 Φ を求めなさい。

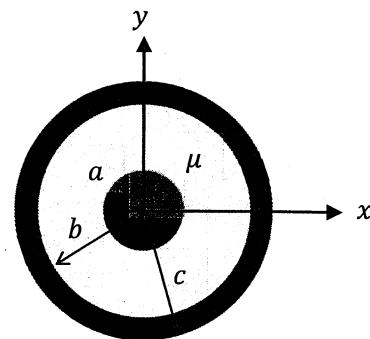


図4 同軸ケーブルの断面図。同軸ケーブルの中心軸は z 軸上にある。

- 5) 同軸ケーブルの単位長さ当たりの自己インダクタンス L を求めなさい。但し、導体内部のインダクタンスは無視する。
- 6) 磁束密度 \mathbf{B} とベクトルポテンシャル \mathbf{A} の関係式から、内部導体と外部導体の間の領域のベクトルポテンシャル \mathbf{A} を求めなさい。但し、 $\rho = b$ をベクトルポテンシャルのゼロ基準とする。尚、円筒座標系のベクトルの回転の式は以下の通りである。

$$\nabla \times \mathbf{A} = \left(\frac{1}{\rho} \frac{\partial A_z}{\partial \phi} - \frac{\partial A_\phi}{\partial z} \right) \mathbf{a}_\rho + \left(\frac{\partial A_\rho}{\partial z} - \frac{\partial A_z}{\partial \rho} \right) \mathbf{a}_\phi + \left(\frac{1}{\rho} \frac{\partial (\rho A_\phi)}{\partial \rho} - \frac{1}{\rho} \frac{\partial A_\rho}{\partial \phi} \right) \mathbf{a}_z$$

次に、内部導体の内部インダクタンス L_i を求める。

- 7) 内部導体の透磁率を μ_i とし、内部導体内の半径 ρ の位置の単位体積当たりの磁気エネルギー $w = \frac{1}{2} \mathbf{B} \cdot \mathbf{H}$ を求めなさい。
- 8) 長さ d の内部導体に蓄えられる磁気エネルギー W を求め、 $W = \frac{1}{2} L_i I^2$ の関係から内部インダクタンス L_i を求めなさい。